般質問

まちづくりについて ■七尾版SDGs行政計画の策定と持続可能な

SDGsで持続可能なまちづくりを!

考えるが、持続可能なまちづくりを行うために、SDGs 持続可能なポテンシャルの高い地域をつくる必要があると そして環境の3つの面において新しい価値の創出を通して を下敷きとしてどのような形で施策に反映させていくのか。 が暮らしたいまちの実現を目指すには、経済、社会、 七尾市総合計画の基本方針と将来像に沿った誰も

その場合、各部署が横断的な取組をする体制をどのように

つくっていくのか。

基本的施策ごとに通じていると思われるSDGsの17目標 を口ゴで表示することとしている。 ら成る委員会の委員から意見も頂き、まとめ上げる中で、 てSDGsをうたっており、策定にあたっては、各分野か えている。第2期総合戦略で4つの柱を横断する視点とし Gsの目標に互いに目指す方向性が通じていると考 市が既に取り組んでいる様々な施策自体が、SD

る事業についての考え③今後、

指定管理者制度移行に対す

て伺う。①今後の健康増進施設の在り方②条例で定めてい

4月から市の直営に当たり、今後の施設の在り方につい

い施設が「アスロン」の魅力だ。

健康運動指導士の専門員が配置されている質の高

向けた、世界が合意するSDGsの開発目標につながれば いうことにしている。そういったことから、2030年に 合戦略をまとめ上げたときの七尾市総合戦略等推進委員会 対して横断的に情報を共有するということにしている。総 においても、 また、各部で構成している庁内連絡会議で、SDGsに 毎年度、取組に対し効果検証を行っていくと

【その他の質問項目】



西川 英伸

議員

■認知症対策について

(新政会)

■会計年度任用職員制度について

■自治体経営の生産性向上について



議員

(新政会)

陽

永崎

施している教室、簡単なエアロビクス、簡単ストレッチ、マッ これまでどおり継続していく。②現在週4日、1日3回実 る考え④利用促進対応を伺う。 ト運動、水中ウオーキングなどについても継続実施。 各種講座、プール、温泉、トレーニングジムなどは 人利用負担も大きいことから、4月からは取りやめ ①運動療法は、平成29年度からは実績が無く、

からの紹介や広報及びホームページ等を活用したPRで少 理するにはどのようにすればよいか検討していく。④皆様 の健全経営に努め、安定的な運営を目指し、今後、 直営で運営する中で経費の見直しや会員確保を図り、施設 での健康づくりの活動でも実施できるよう考えている。③ の利用や、セミナー室を利用した市の特定保健指導や地区 しでも多くの会員確保に努める。 また、田鶴浜地区のがん検診及び特定健診の会場として 指定管

的な活用をPRしたいとも考えている。 また、セミナー教室やスタジオが空いている場合、積極

【その他の質問項目】

- 新型コロナウイルス対応について
- コミュニティセンターの災害対応について 年金・お悔やみコーナー設置について
- 合葬型墓地の整備について

般質問

ふるさと納税のリピーター確保を! ■七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

■パトリア再生について 【その他の質問項目】

- ■和倉温泉お祭り会館オープンに向けて



∙義



アスロンの今後について!

アスロンについて

般質問

尾市の魅力を発信する新たなプロジェクトを検討し、 者にオープニングイベントへの出席も案内する。今後は七 えている。成果についても、寄附額の結果を明示し、寄附 会館のでか山制作費の募集は、事業の趣旨や内容を明確に 品を設けるなどこの制度をうまく活用していきたい。 も有効であると考えており、昨年度行った和倉温泉まつり しており、会館のPR及び魅力発信にも寄与したものと考 り組みの発信、また寄附者とのつながりを持つ上で クラウドファンディングの活用は、市の政策や取

のと感じている。引き続き魅力ある多種多様な返礼品を提 多くあり、寄附者には喜ばれており、リピーターが多いも 示し、全国に七尾ファンを増やしていきたい。 七尾には米や新鮮な魚、水産加工品など優れた返礼品が 使い道の主な事業として、子ども医療費の助成8.

得助成5、000万円、空き家対策2、000万円などであ 400万円、鳥獸被害対策2、000万円、 増やすかの点についての見解と取り組み、そして現在の納

ンディングなどや、継続的に寄附してくれるリピーターを

事業の趣旨や内容、成果を明確化する、クラウドファ

今後ふるさと納税を推進・発展させていくには、

付寄附金額と使い道について伺う。